

# TOKAMACHI

市報

とまろまち

9.25

●第922号●平成16年（2004）September



【おかえりー！4人のメダリスト】  
アテネオリンピックで全階級メダルを獲得した女子レスリング日本チームの報告会が9月13日（月）に市役所前で行われました。報告会の最後には浜口京子選手の音頭で「気合だー！！」の大合唱。集まった約1,000人の市民から大歓声がわき上がりました。また、報告会に先立ち、メダリストたちは六箇小学校を訪問、本物のメダルを手にした子どもたちは大喜びでした。

## ●主な内容

- 特集 金メダルをはぐくんだ場所……………2～9  
ベルナティオ開業8周年……………10・11  
あてま自然学校……………12  
投票しようよ！新潟県知事選挙……………13  
住居表示に関するお知らせです……………14・15  
高齢者のインフルエンザ  
予防接種に助成します……………16

# 金メダルをはぐくんだ場所

## 「廃校」から「強化拠点」へ、桜花レスリング道場の13年



平成3年

世界中が感動と興奮に包まれたアテネオリンピック。メダルラッシュにわく日本の中でも、出場した4人すべてが金メダルを期待された競技、それが女子レスリングでした。そんな、世界の頂点に君臨する日本チームの強化拠点施設が、塩之又にある「桜花レスリング道場」です。緑の山々に囲まれた…と言えば聞こえはいいですが、実際には市街地から車で約30分、細い道を上った山の中。周りには旅館と民家が数件だけ。まさに、レスリング漬けの毎日を送るための施設なのです。この道場、もともとは廃校になった小学校の分校でした。では、「廃校」はなぜ「道場」に生まれ変わったのでしょうか。そして、「廃校」はどうやって「強化拠点」と呼ばれる施設にまでなったのでしょうか。



現在

「金メダル」の文字：伊調千春選手（アテネオリンピック銀メダリスト）

## 管理・運営が立ち行かなくなった廃校、人脈と偶然が重なった合宿所誘致

昭和56年3月の閉校後、市の研修センター「塩之又山荘」として活用されていた六箇小学校塩之又分校。

地元の六箇

地区振興会

と塩之又集

落が市の委

託を受けて

管理・運営

を行ってい

ました。し

かし、過疎

が進み、平

成を迎える

ころには冬

季の除雪を

はじめとし

た管理・運

営は困難を

極めていま

した。

平成2

年、これら

を何とかで

きないかと

相談を受け

たのが、昭

和54年から

60年まで十

塩之又では、冬には建物が見えなくなるほどの雪がつもります（平成8年2月、桜花道場）

日町市長を務めた諸里正典さんでした。諸里さんは、すぐに友人の福田富昭さん（当時日本レスリング協会副理事長・日本大学レスリング部助監督、現日本レスリング協会会長・日本オリンピック委員会常務理事選手強化本部長・アテネオリンピック日本選手団総監督）に相談、日本大学レスリング部が合宿所の適地を探していることを聞きつけます。そして、この地域の日本大学OB会である日本大学校友会新潟県支部中魚・十日町桜門会（以下、中魚・十日町桜門会）が窓口となり、「塩之又山荘を合宿所に」という誘致活動を開始しました。この年は、日本大学の創設100周年にあたるため、中魚・十日町桜門会は、記念事業として何か地域に貢献できるものはないかと検討していた矢先、平成2年春のことでした。

同年7月、中魚・十日町桜門会は六箇地区振興会と塩之又集落と最終的な話し合いを実施、塩之又山荘を日本大学レスリング部合宿所とすることを確認しました。その後、8月には中魚・十日町桜門会と六箇地区振興会、塩之又集落の3者が市と市議会に日本大学レスリング部合宿所

誘致（塩之又山荘の払い下げ）の請願書を提出、市議会は9月議会で請願書の採択に至りました。

当時、日本大学レスリング部の合宿所は長岡市や山梨県、山形県など数か所が候補にあがっていましたがいずれも難点があり、劣勢に立たされていた塩之又が、一丸となった誘致活動で挽回となりました。

冬季間のうちに払い下げの諸手続きや施設の改造計画に着手し、平成3年3月には施設改造工事を開始、4月には施設の名称も「桜花レスリング道場」と命名されました。

待望の桜花レスリング道場（以下、桜花道場）は同年5月に完成、開所式が行われました。式典では、ロサンゼルスオリンピック金メダリストの富山英明さん（当時コーチ、現アテネオリンピックレスリング選手団監督）が解説しながら、ソウルオリンピック金メダリストの小林孝至選手などが模範演技を披露しました。以降、翌年に控えたバルセロナオリンピックを目指す選手たちが、次々と合宿に訪れるようになります。そして桜花道場は、昭和59年に発足した女子レスリングの強化拠点としても期待されていました。しかし、女子レスリングの歴史は世界的にも浅く、この時点ではまだオリンピックの正式種目ではありませんでした。

### 桜花道場の軌跡

昭和56年3月  
六箇小学校塩之又分校閉校、市研修センター塩之又山荘に転用

平成2年8月

中魚・十日町桜門会が市と市議会に日本大学レスリング部合宿所誘致の請願書を提出

平成2年9月  
市議会が請願書を採択

平成3年3月

施設改造工事開始

平成3年5月

「桜花レスリング道場」開所

平成8年10月

十日町市で女子レスリング全日本オープントーナメント大会開催

平成13年9月

女子レスリングがアテネオリンピックの正式種目に決定

日本オリンピック委員会が桜花道場をアテネオリンピック女子レスリングの強化拠点施設に指定

平成14年2月

女子レスリング十日町後援会設立

平成16年8月

アテネオリンピック女子レスリング4階級すべてでメダル獲得

吉田沙保里・浜口京子・伊調馨の各選手から  
世界選手権の金メダルをかけてもらう林千代  
さん・幸子さん  
(平成15年2月)



なった学校に再びあかりが灯ったわけですから、地元皆さんもへつとみたいにがんばってくださいましたよ。メジャースポーツだったらファンクラブで良かったんですけどね。

今回のアテネ五輪では女子は全階級でメダル獲得、男子は2個の銅メダルと計6個のメダルを獲得しました。すべての原点は塩之又なんです。

レスリングはマイナーなスポーツです。でも、マイナーだからこそ十日町に道場を作ることができたんだと思います。一度は廃校に



丸山 秀二さん  
(稲葉・62歳)

日本大学レスリング部の合宿の話があったとき、これは地域興しになりうるんじゃないかと直感しました。当時、中魚・十日町校門会の役員で、100周年の際にただ学校にお金を寄付するのではなく、どうせなら地元に戻元できるものにと考えてました。

よそから人が来て滞在すれば、食材から何から地元で調達する、そして交流が始まる。スポーツであれ芸術であれ、一流と呼ばれる人間と地域の人が交流することは何にも代え難い経験になるはずです。そんな中で会としても地域とかかわっていきたいと思いました。

私自身、相撲や柔道などの格闘技は好きでしたが、レスリングの経験はなかったので、レスリングを強くしたいなんて高邁な気持ちでは当時、正直少しもありませんでした。

くれたんだ。あのときも本当にうれしかった。私たちは台所だけだけど、おじいちゃん屋根の雪掘りから草刈り、ゴミ出しなど、何でもしていたから。

千代一オリンピックが近づくにつれ、やっぱり世界選手権とは違う、今回はオリンピックなんだというものを選手たちから感じたね。

幸子一色こそ違うけど、1人も欠けずに4人ともメダルをとってくれて、本当にうれしいです。

千代一最高にうれしい。メダルの色なんて関係ないよ。だって、浜ちゃん(浜口京子選手)の最後の笑顔、本当に素敵だったじゃない。

千代一この年になって、まさかこんなふうになるとはね。塩之又も変わったし自分も変わった。道場にありがつくとにぎやかで活気があってうれしいね。1人で暮らしていたら今ごろボケていたと思うよ。オリンピックで一区切りつけようと思ってたんだけど、もうちょっとやってみようかって気になった。だって、道場に来ると若返るんだもの。若い人に元気をもらってますよ。



林 千代さん(塩之又・76歳)  
林 幸子さん(川治中町・52歳)

千代一不規則な夏だけの仕事で、集落でも引き受け手がいなかったんだよ。私は、道場ができて3年目くらいから手伝い始めたんだ。スタミナ料理って言われても、意味がわかんない。もちろん、レスリングなんて知らなかったよ。

幸子一最初は、何を作っているのかよくわかりませんでした。選手は何が好きなのか、何を出したら喜ぶのか手探りでした。いろいろなメニューを出しても、それぞれ好き嫌いがあるので残されることもありましたね。外国の人も合宿に参加するようになり、数年前からはバイキング形式に変えたので、そんなこともなくなりました。

幸子一「おいしかった」の一言がやっぱりうれしいし、励みになります。食事を作ることが楽しみになりましたね。それに、名字じゃなくて、「おばあちゃん」「おばちゃん」って親しみを込めて呼んでくれるのがうれしいですね。

千代一昔、道場に来てた子が結婚して子どもの写真を送ってくれるんだよ。レスリングから離れても付き合いを続けてくれるのがうれしいね。また、おじいちゃんが亡くなったとき、大勢の人がお通夜に駆け付けて

また完成以来、中心となって桜花道場を管理してきたのが、古くから六箇地区と付き合ひのあった小口勝男さん(本町6-1・59歳)と地元塩之又の故・林福市さんでした。特に林さんは、塩之又山荘時代から管理にあたり、桜花道場となってからもごみの始末から草刈り、冬には雪囲いや雪掘りまで道場の内外、至るところの世話をしました。また、奥さんの千代さん(塩之又・76歳)



林千代さんと故 福市さん  
(平成14年夏、桜花道場の前で)

と義娘の幸子さん(川治中町・52歳)もまかないとして参加、一家で道場を支えてきました。そんな福市さんが平成14年11月、肺がんで亡くなりました。享年75歳でした。桜花道場を物心両面から支えてきた福市さんのお通夜には、ギリシャで開催された世界選手権から帰国したばかりの選手や関係者も続々と訪れました。「おじいちゃん」のような存在だった福市さん。選手たちは泣きじゃくりながらも「オリンピックの金メダルを必ず見せに来る」と誓いました。

一方、女子レスリングの強化に力を入れる福田さん。日本レスリング協会では年数回の合宿を桜花道場を実施し、合宿に参加しない選手は成績が良くても代表には選ばないという方針を貫きました。

## 生まれ変わった廃校、多くの人の情熱に支えられた桜花レスリング道場

初めて女子レスリングの合宿を受け入れる小口勝男さんと六箇地区の皆さん  
(平成3年5月)



塩之又森林公園の計画・建設以来、六箇地区との付き合いは25年になります。レスリング合宿所誘致の際にも縁があり、「俺も面倒を見るから」と言った手前、抜けれなくなってしまうました。今でも桜花レスリング道場の用務員、早く言えば小間使いです。

道場を開設してから3年くらい

が本当に大変でした。朝晩の食事の準備をするため1日2回、まかないをお願いした人を道場まで送迎したこともあります。今のようにな形に落ち着くまでは何もわからず、泣きたいくらいでした。でも、もうだめだと思ったことはありません。汗と涙を流す選手たちを見てみると、やめたいなんて言えませんでした。

女子レスリングがオリンピック種目になり、知名度が上がったことは大きいですね。市民が関心を持ちはじめると道場に人が来るようになり、最近はずいぶんと楽になりました。昔から選手たちを見ていて、成長していく過程も知っているの、アテネオリンピックのときはまっすぐにテレビ画面を見ていられませんでした。

桜花レスリング道場は、廃校を利用して成功した全国でも珍しいモデルケースだと思います。道場への市民のサポートは、もっと盛り上げたいと思いますし、そうだったらうれしいですね。



小口勝男さん  
(本町6-1・59歳)



千原 祥一さん  
(千歳町3・41歳)

後援会の一員として、桜花道場での応援を盛り上げるためにグッズを製作しました。統一感が出てまとまりがあるように見えるものをとTシャツや手ぬぐいに決め、デザインを担当しました。選手は十日町から「勇気」をもらったと言い、地元は選手たちから「元気」をもらったという言葉をよく聞いたため、勇気と元気をイメージしました。

日の丸に加えて、選手と応援団のガッツポーズです。それに、みんながよく口にする「気合」を組み合わせました。気合は、選手と応援団の「気持ちが合う」という意味もあり、いい言葉だと思いますよ。

予選の日は日曜日だったこともあり、子どもやお年寄りなど地元の人が多かったです。ちょっとのぞいていくつもりが、結局みんな最後までいましたね。アテネで戦っている選手たちがすごく身近に感じたんじゃないでしょうか。また、決勝は平日の深夜に行われたので、あんなにたくさんの方が集まるとは思いませんでした。「夢」を形にしようとする人間を応援したいと集まった十日町の人たちのパワーを感じましたね。



オリンピックイヤーの今年、女子レスリング日本代表選手たちは、桜花道場で4月・6月・7月の3回合宿を行いました。前年にアメリカ・ニューヨークで行われた世界選手権で7階級中5階級を制したこともあり、合宿を重ねるたびに数を増す報道陣。オリンピック実施4階級完全制覇も夢ではないと、桜花道場も世間の注目を集めていきました。

## 山々に歓声がこだましたアテネオリンピック、 塩之又から金・金・銀・銅！

ク。8月22日(日)午後から予選、23日(月)午後から準決勝、深夜には決勝が行われました。後援会の会員など23人は現地で応援するため、すでにアテネへと飛び、桜花道場には地元に残った後援会や中魚・十日町桜門会の会員をはじめ連日多くの市民が集まりました。特に決勝が行われた23日深夜は、そろいのオリジナルTシャツに手ぬぐい、手には小旗を持ち、アテネに届けと言わんばかりに大きな声援を送り続けました。

試合前には「気合だー！」のかけ声、そして試合中に



オリンピック当日、深夜にもかかわらず盛り上がる桜花道場。一挙手一投足に歓声とため息の連続でした。



は選手の名前が途切れることなくコールされ、深夜にもかかわらず、会場の熱気は最高潮に達していました。結果は金2個、銀と銅が1個ずつと全階級でメダルを獲得、桜花道場は大きな感動と興奮に包まれました。

この間、桜花道場にはテレビ中継車をはじめ多くの報道陣が詰め掛けました。応援の様子は連日全国へと生中継され、各新聞でも大きく取り上げられました。



厳しい練習が行われる桜花道場での合宿  
(平成16年7月、オリンピック最終合宿)

アテネオリンピックまであと2年となった平成14年、2月には「女子レスリング十日町後援会」(大島肇会長)が発足、中魚・十日町桜門会とともに本格的な支援活動が開始されました。後援会では、合宿や大会などでの激励会をはじめ、さまざまな支援活動を行われました。

またこの年から、外国人選手も桜花道場での合宿に参加するようになりました。オリンピックの正式種目になったこともあり、それまでの世界選手権などで圧倒的な強さを見せていた日本チームの秘密を探しに来

たのです。すでに、世界の女子レスリング関係者の間では「ジャパン、シオノマタ」の名前は有名で、日本の「強化拠点」は世界でも注目の場所となっていました。

## 女子レスリングがオリンピック正式種目に決定！ 強化拠点に指定された桜花レスリング道場、 設立された十日町後援会

リンピックと、オリンピック開催のたびに女子レスリング正式種目化の話が出ては消え、結局実現には至りませんでした。

選手や関係者などが「まただめか」とあきらめかけていた平成13年9月、アテネオリンピックで女子レスリングが正式種目に採用されることになりました。福田富昭さん(当時日本レスリング協会専務理事)をはじめとする女子レスリング推進派の長年にわたる活動の成果でした。そして、女子レスリングオリンピック正式種目決定により、桜花道場も日本オリンピック委員会から競技別強化拠点施設として「競技別強化センター」の指定を受けました。「魔校」が正式な強化拠点施設として認められた瞬間でした。



樋口 道子さん  
(高田町1・58歳)

夫が女子レスリング十日町後援会に入っていたため、以前から応援していましたが、オリンピックが近づくにつれ、自分でも何かしたいという気持ちが大きくなっていました。

塩之又の桜花レスリング道場にタヌキが出るということを聞き、タヌキは「他抜き」なので縁起がいいとマスコットに決めて、ボランティアで応援グッズを作り始めました。そして、今年2月の雪まつりころから自宅前にタヌキグッズや選手のパネルなどの展示を始めました。道場がどこにあるかすらも

知らない市民が多くてあまり盛り上がっていないと感じ、また商店街の中にある家として自分にできることを考えたからです。今では通りがかりの人がすごく見てくれるようになりました。わからないような顔をしている人には、こっちから出ていって説明してあげることもあるんですよ。

実際に道場に行って練習を見てみると、自分も何かしたいと感じると思います。もっと市民の関心が高まり、きちんとした応援体制がとれるようになったらいいですね。



女子レスリングのパネルなどが所せましと展示されている樋口さんの自宅前



日本レスリング協会  
会長  
福田 富昭さん

20年前に始めた女子レスリングがようやく花開きました。アテネでは全員がメダルをとると確信していましたが、4選手とも本当によく戦ってくれました。

13年前に塩之又の廃校を譲っていただきました。そのときに、女子レスリングを世界一にして、オリンピック種目にし、そこで優勝させるんだと誓いました。13年前に作った桜花道場の壁には、「目指せ世界一、オリンピック」と書いてあります。まだ、女子レスリングがオリンピック種目ではなかった時代です。以来、その夢に向かって13年間努力してきました。

塩之又の桜花道場は、日本で、そして世界で有名になりました。日本の女子レスリングは、「あの山の中で鍛えているんだ」「あの苦しい練習に耐えているんだ」と世界中が認識しています。そして、「この坂を越えたら、あの山を越えたら金メダルが見えるんだ」と選手が心に刻み、苦しさを一つずつ一つずつ乗り越えたからこそメダルを獲得したわけです。

女子レスリングはここ十日町の塩之又でずっと合宿を行い、厳しいトレーニングを重ねてきました。そのおかげで全階級メダルを獲得できたと思っています。皆さんの温かい、そして熱いご声援本当にありがとうございました。



アテネオリンピック  
銅メダリスト  
浜口 京子さん

日本から、そしてこの十日町からアテネに向けて温かいご声援を送っていただきありがとうございました。皆さんのおかげで最後の最後まで闘争心を失うことなく戦うことができました。

アテネオリンピックから桜花道場に帰ってきたときに、初めてここに来たときの記憶がよみがえり、当時のことを思い出しました。今までどの世界選手権から帰ってきたときも、こんな感じになったことはありません。私は、本当に桜花道場に育てられたんだなあ、だからオリンピックのメダルが取れたんだなあって、改めて思いました。

少しでも早く、感動間もないうちに自分の姿や銅メダルを多くの皆さんに見てほしかったです。だから、市民報告会では、子どもたちやおじいちゃん・おばあちゃんなどたくさんの人に見てもらうことができて、とても良かったです。

浅草生まれの私にとって、浅草以外の土地でこんなにたくさんの時間を過ごしたことはありません。十日町は第2のふるさとです。

アテネオリンピックで、ここ十日町市、塩之又、そして桜花道場の名は一躍全国に知れ渡りました。そして、今回のオリンピックを契機に、市内にもこんな施設があったのかということを知った市民も多かったと思います。

そんな桜花道場、今回の北京オリンピックでも強化拠点施設かというところ、実はそうではありません。日本オリンピック委員会の「競技別強化センター」の指定はオリンピックごとに行われます。そのため、桜花道場が今後もずっと「強化拠点」であるとは限らないのです。では、私たちはどうすればいいのでしょうか。そして何ができるのでしょうか。

それは、桜花道場がここ十日町市にあるということを知り、それを誇りに思うことではないでしょうか。選手が合宿に来ているときには、ぜひ見学に訪れてください。都合がつかないときに立ち寄るだけでもいいです。ただ、我々も応援しているんだということが選手たちに伝わればいいのではないのでしょうか。そして、その気持ちで選手たちに伝わったとき、「十日町市あげての応援」という言葉が本物になるのだと思います。



報告会には多くの市民が集まりました

## 全国に知れ渡った桜花レスリング道場、 今後も「強化拠点」であり続けるために



十日町おおまつり民謡流しに参加する日本とカナダの選手たち（平成13年8月）

交流は子どもたちだけではなくありません。平成6年には、世界選手権のレセプションパーティで着るゆかたを贈ろうとデザインコンペが行われ、7年2月の雪まつりで女子レスリングチームにゆかたが贈られました。また8年10月には、女子レスリング全日本オープントーナメント大会が十日町市で開催されました。13年8月の十日町おおまつり民謡流しには、日本選手とともに当時いっしょに合宿に参加していた外国人選手もゆかた姿で参加、まつりを楽しみました。さらに14年の十日町雪まつりでは、前年の世界選手権でメダルを獲得した選手などが雪上カーニバルのステージ上で紹介されました。こうした交流会やまつりへの参加は、選手たちにとって厳しい練習の合間の気分転換であり、市民にとっては一流のスポーツ選手とふれあう貴重な時間となりました。



六箇小の児童が作った応援旗（平成16年6月）  
実際にアテネに持ち込まれました



六箇小学校6年  
桑原 大貴さん

当日は夜中の3時まで桜花道場で応援していました。あれだけ練習していたんで、必ずメダルをとってくれると信じていました。4人のメダルは練習の思いが詰まったメダルだと思います。

桜花道場での練習は10回以上見ましたが、強くなるには練習が必要なんだと感じました。

## 続いた交流、広がる笑顔



今やオリンピックの金メダリストになった吉田沙保里選手のブリッジにまたがりうれしそうなおもたち（平成15年10月）



六箇小学校校長  
森山 恵子さん

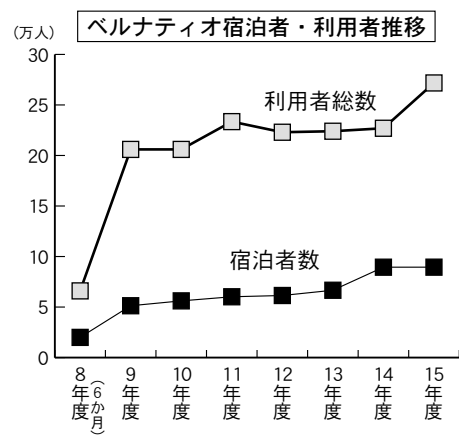
桜花道場がもともと塩之又分校だったということもあり、練習見学や世界選手権後の報告会などさまざまな交流をさせていただいています。また、千羽鶴を贈る際には老人クラブの皆さんに手伝ってもらうなど、地域の人もいっしょに交流の輪に加わっています。女子レスリング選手たちとの交流は、子どもたちが世界に目を向ける良いきっかけとなりました。実際に見たことのある選手たちがオリンピックでメダルを獲得したのですから、世界がより身近に感じられたことでしょう。子どもたちが本物と出会い感動する、それがすべての基本である感性を磨くことにつながるのだと思います。子どもたちは厳しい練習を目の当たりにし、一流になるためにはあきらめない心が必要なんだということを学んだはずで、子どもたちには、これを契機にチャレンジする心とそこまでの努力を大切にしてほしいですね。

# ベルナティオ開業8周年

自然と花いっぱいのリゾート、当間高原リゾート「ベルナティオ」。10月1日で開業8周年を迎えるベルナティオの利用状況や現況などをお知らせします。

## 年々増える利用客

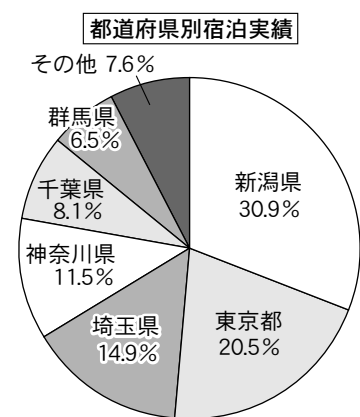
15年度には約27万人が訪れ、約9万人が宿泊しました。県内外から大勢の人が訪れ、特にゴールデンウィークや夏休み、年末年始などは家族連れでにぎわいました。また、近年特に力を入れている自然体験プログラムへの参加者は大幅に伸びており、そのほかのスポーツレクリエー



ション施設と合わせて年々利用者が増えています。

## キャンプのメッカへ

当間高原リゾート地内の当間多目的グラウンド（クロアチアピッチ）では、14年にサッカーワールドカップクロアチア代表チームがキャンプを行いました。その後も、昨年はサッカーJ1チーム横浜F・マリノス



問合せ  
観光交流課リゾート交流係  
☎57-3100

## ベルナティオ開業8周年になりました



当間高原リゾート  
代表取締役社長  
高乗和彦

市民の皆様には、いつも大変お世話になっております。お陰様で、この10月でベルナティオは開業8周年を迎えます。これもひとえに市民の皆様からのご愛顧の賜物と深く感謝申し上げている次第であります。

自然がいっぱいの魅力あるリゾートとして

の定評が得られ、県内外からも注目を浴びるようになって参りました。開業以来、今までのさまざまな取り組みが、ようやくここに来て実を結びつつあるといった状況であります。

これからも、市民の皆様に愛され続けるリゾートを目指して、全社一丸となって取り組んで参る所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 自然との共生を目指して

当間高原リゾートでは、自然との共生を目指したさまざまな取り組みを行っています。棚田を野鳥が住みやすい環境に整備した「あてまバードサンクチュアリ」は、平成15年度土木学会環境賞を受賞しました。また、あてま自然学校ではさまざまなメニューの自然体験プログラムによ

## 地域に貢献

当間高原リゾートでは、建設投資やオープン後の雇用、地域内からの物資購入、来訪客による消費や施設利用、市などへの納税など各方面に経済効果が現れています。地域内の雇用は、会社による直接雇用が約160人、関連地元企業が約50人にものぼる新たな雇用が発生しています。また、主に市内からの物資購入は、米などの農産品や食材、資材、肥料などを中心に全体の約半分を占めています。

り、大人から子どもまでご満足いただけます（次ページ参照）。

## コスモスまつり



期日 10月2日(土)・3日(日)  
会場 ベルナティオ花だいら

### 内容

#### ●ヘリコプター遊覧

日 時：2日(土)・3日(日)午前9時～午後4時  
料 金：3,000円（小学生以下2,000円）

#### ●自然観察会

日 時：2日(土)・3日(日)午前11時～、午後1時～  
参加費：500円

#### ●ワンワン運動会 in ベルナティオ

日 時：3日(日)午前10時～午後2時  
会 場：芝生広場  
参加費：無料

#### ●そば打ち体験

日 時：2日(土)・3日(日)午前10時～午後2時（受付1時まで）  
参加費：1,000円（2人前）

#### ●ハーブティーコーナー

日 時：2日(土)・3日(日)午前10時～午後3時  
料 金：100円

#### ●模擬店「にいはりや」

日 時：3日(日)午前10時～午後3時

### コスモスまつり協賛

#### 全国一斉ネイチャーゲーム大会

日 時 10月17日(日)午前10時～  
会 場 見晴しの池周辺  
参加費 500円  
主 催 十日町地域ネイチャーゲームの会  
申込み・問合せ 岡村和博 ☎57-3076

ベルナティオ高橋さんがご案内！

# あてま自然学校

# 投票しようよ！



## ■10月17日(日) 新潟県知事選挙



当間高原リゾートが近年、  
特に力を入れている  
「あてま自然学校」。  
約10人の専属スタッフと  
さまざまな体験プログラム、  
そして当間の大自然が  
皆さんを待ってます。



### あてま自然学校

地元ならではの自然でも、  
知ってるようで知らないことが多い  
んです。こんな近くの山に新発見が  
あること間違いなし。あてま自然学  
校は、地元の人でも楽しい！



### あてま ネイチャーツアー

(日帰りでも参加OK！)

さまざまな生き物が暮らす「ナ  
イオの森」を自然観察ガイドといっ  
しょに散策します。「あてまバードサ  
ンクチュアリ」での野鳥観察や、「い  
のちの水辺」での水生生物観察など、  
解説付きで歩くと、普段見えないも  
のが見えてきますよ！



### 盛りだくさんの プログラム！

ブナ林を歩くおはよう散策や手作  
り体験など、多彩な内容を宿泊のお  
客様用に多数ご用意！紅葉が始まる  
これからの季節はきこの散策がおす  
めです。冬は西洋式かんじき「ス  
ノーシュー」を履いての自然観察も  
人気！



### 学校で、親子会で！

学校や親子会単位のネイ  
チャーツアーや手作り体験も好評で、  
これまでも多くの団体にご利用いた  
だいています。季節や目的に応じて  
さまざまなツアーができますので、  
ぜひご利用ください。



あてま自然学校  
高橋英夫さん

ファミリーから年配者まで、  
「あてま自然学校」のプログラ  
ムを楽しみに訪れる人も多く、  
リピーターも増えてきていま  
す。自然観察ガイドによる解説  
付きなので、初めてでも安心で  
す。当間の豊かな自然を体験し  
た後、「これだけで来たかいが  
あった」なんて言われると、う  
れしいですね。参加した人は  
「もっとみんなが参加すればい  
いのに」って必ず口にしますよ。

ホームページ <http://www.belnatio.com>  
問合せ ベルナティオ予約デスク ☎58-4141

新潟県知事選挙は、9月30日(木)に告示され10月17日(日)に  
投票となります。これからの新潟県の進路を決める、暮ら  
しに身近で大切な選挙です。ぜひ投票しましょう。

### 投票資格

- ① 10月17日現在満20歳以上（昭和59年10月18日以前生まれ）の日本人
- ② 十日町市の選挙人名簿に登録されている人
- ③ 6月29日以前から十日町市に住民登録している人

※ 6月30日以後に県内の他市町村から転入した人は、「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」をもらい（県内市町村どこでも可）、前住所地の市町村で投票することになります。ただし、県内他市町村住所異動1回に限りです。

### 入場券

入場券は、はがきで届きます。はがきは、下の角の両側をはがすと、三つ折りになった入場券になっています。ミシン目で切り離し、投票の際にお持ちください。なくした場合は投票所で再発行します。

### 投票時間

投票開始は午前7時ですが、終了

は投票所によって異なります。入場券に記載された投票時間・投票所を確認して投票してください。

### 期日前投票・不在者投票

当日に投票できない人は、期日前投票または不在者投票ができます。

#### 期日前投票

前回の選挙から、封入や署名が不要になるなど不在者投票制度が大幅に簡素化されました。投票所で投票用紙に記入後、投票箱に直接投票することが出来ます。ただし、簡単な宣誓書の記入が必要です。

#### 不在者投票

仕事などで十日町市を離れている人や投票日当日にならないと20歳に到達しない人、指定病院・老人ホームなどに入院・入所している人は、今までと同じように封入して署名する不在者投票となります。

● 日時 10月1日(金)～16日(土)の毎日  
午前8時30分～午後8時

● 投票場所 保健センター1階  
※ 入場券が届いている場合はお持ちください。印鑑は不要です。

※ 指定病院・老人ホームなどに入院や入所している場合は、施設の担当者に申し出てください。各施設で不在者投票ができます。

### 郵便等投票による不在者投票

次のいずれかに該当する人は、郵便による不在者投票ができます。請求期限は投票日の4日前（10月13日(水)）までです。ただし、事前に郵便投票等証明書の交付を受けることが必要です。

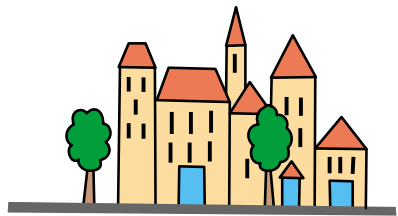
- ① 身体障害者手帳または戦傷病者手帳に定められた障害が記載されている人
  - ② 介護保険の要介護度状態区分が、要介護度5と記載されている人
- また、上肢または視覚に重度の障害がある人は、代理記載制度を利用することが出来ます。

### 開票

- 日時 10月17日(日)午後9時～
- 会場 保健センター

### 問合せ

市選挙管理委員会（保健センター1階） ☎57-3111（内線511）



# 住居表示に関するお知らせです

中里村では、現在の大字名をほぼ行政区ごとに区分できるため、大字名を行政区名に変更することを検討しています。しかし、一部の行政区に複数の大字名ができることや大字名に行政区名が残せないところも出てきます。

十日町市では、大字と行政区の混在の度合いが中里村と相違し、区分けすることが非常に困難なため、中里村のような変更は実施できないと考えています。また、中里村が検討している変更手続きの時間と経費は、合併により特に有利となるものではなく、合併の有無とは関係なくできるため、現在の計画通り市街地に地籍調査を導入し、解決するよう取り組んでいきます。詳細と市の考え方をお知らせします。

## 合併に伴う来年4月1日からの住居表示

合併に伴う住所の表記変更は、大字名のうち「大字」の2文字を削除することなどを5市町村で確認しています。

### 中里村での取り組み

中里村では、現在大字名が「田

#### 変更例

現在…十日町市大字中条甲○○番  
合併後…十日町市 中条甲○○番

きました。その際に、法務局との協議の中で「十千十二支の符号の削除は、要する時間や経費、住民同意などを考えると事実上不可能」と判断し、現在の行政区名の次に現在の土地地番を付ける案（例…十日町市駅通り寅甲○○番地）を検討しました。しかし、市民の皆さんから「子や丑、寅などの符号が削除できなければあまり効果がない」といった意見が多く、この案は採用できませんでした。

次の方法として、市街地で地籍調査を導入して問題を解決することになりました。内容は、現在の行政区名を基本とし、土地地番に付いている十千十二支の符号を削除して新しい地番をふり直す作業を行います。この方法だと、基本的な問題がすべて解決できるため、平成19年度から着手して順次進めていく予定になっています。市街地以外の区域は、その後に対応します。

## なぜ、中里村の方法が できないのか

### ①行政区境界の決定が困難

十日町市は、多くの大字と多くの十千十二支の符号が付いた土地地番があり、これが多く行政区区域内に入り乱れ、現在の行政区の区域ごとに大字と符号の区域に分けることは非常に困難です。また、行政区ごと

の範囲を決定する必要がありますが、地籍調査未了地が多く、対象土地地番の実地確認が非常に困難です。さらに、居住地部分のみでなく、土地地番を一筆ずつどの行政区にするのか整理した地番対照表と図面が必要になり、これらの作成に膨大な時間と経費がかかります。

### ②符号の削除は別の手続きが必要

大字名の変更は、合併に際して地方自治法の手続きで変更できますが、「甲・乙・子・丑」などの符号は、法務局権限で別の手続きが必要になります。また、この手続きは、合併の有無にかかわらず可能で、合併により特に有利になることはありません。さらにこの符号は、土地地番についているもので、変更の際には該当土地所有者と法務局との調整が必要です。

変更の場合は、法務局に申請することになりますが、市内一斉にはできなく、作業量も限られるため、法務局と事前調整が必要となります。この変更は、土地登記簿の表題部を変更するのみで、登記簿の所有権欄である甲区などの変更は行われません。このため、自分で所有者の住所を変更する登記申請を行わなければならない、負担が伴います。

## 解説

### 行政区名を大字名に変更できるか？

左の表のように、同じ大字や符号の区域に多くの行政区が入り乱れており、大字名と行政区名に変更することは、非常に困難と考えています。市街地のほかの地域で大字名を行政区名に変更できるように思われますが、実際には住んでいる行政区と大字があわない場合も出てきます。

例…符号「午」の区域を主な行政区の「猿倉」に変更した場合、現在は田川町3丁目に住んでも土地の表記は十日町市猿倉○○番地となる人が出てきて、行政区名と

沢・貝野・倉俣・田代」の4種類、郵便番号もこの4つに分かれています。住所は、大字名の次に「甲・乙・子・丑」「イ・ロ」の十千十二支などを付けていますが複雑で、地元住民でないと住所番地の場所をすぐに思い描けません。

このため、合併を契機として、現在の大字名を「行政区」の名称に変更し、符号も削除できないか検討しています。中里村は「甲・乙、子・丑」などの符号ごとに行政区を区別できる区域が多く、地籍調査も全地域で終了していることから、容易な面もありますが、いくつかの問題点もあります。

#### 変更例

##### ①如來寺

現在…大字田沢甲○○番  
合併後… 如來寺○○番

#### ②倉俣

現在…大字倉俣甲○○番  
合併後… 倉俣○○番

#### 問題点

- ・村内の中心部である「山崎・田中・小原・荒屋・干溝」などの地域で複数の大字が混在しているため、同じ行政区の中に複数の大字ができます。
- ・現在の行政区名が大字名として残せないところが出てきます。
- ・「イ・ロ」などの符号も一部の地域で削除できません。
- ・符号の削除は該当する土地所有者と法務局との調整が必要です。

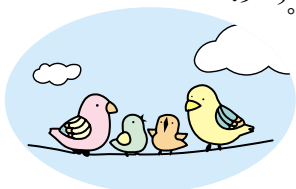
## 十日町市の現状と 取り組み

市内の土地地番は、「子・丑・寅」など十二支の符号が付くところ、大字の次に「甲・乙・丙」など十千の符号が付くところと付かないところがあります。これが住民票に記載され、正式住所となっています。特に市街地では、同じ符号の中に複数の行政区が混在して、地元住民でも住所番地の場所がすぐに理解できないほど複雑になっています。

このため、以前から行政区名と住所の表記を同じにできないか検討し、町界町名整理事業に取り組んで

一致しなくなる場合があります。この例は、市内に多く発生します。また、1つの大字の中の符号の区域すべてが同じ行政区にある地域もありますが、関係する同じ大字名の調整は必要です。

例…行政区の「天池」は全区域が「伊達乙」になっているように思えますが、山間地まですべてそうなのか確認が必要です。また、大字伊達の中で符号「乙」の部分のみ天池に変更した場合、大字伊達全体の配慮も必要です。



| 大字と行政区の混在例（一部） |    |                                     |
|----------------|----|-------------------------------------|
| 大字など           | 符号 | 大字内の行政区名と数                          |
|                | 子  | 本町2、袋町全部、高田町1～3、昭和町1・2、西寺町など 16町内   |
|                | 寅甲 | 本町3～6、昭和町3・4、西寺町、駅通り、西浦町、稲荷町など 25町内 |
|                | 卯  | 本町5・6、若宮町、田中町、川原町、上川町、田川町、江道など 13町内 |
|                | 午  | 猿倉、田川町3 2町内                         |
| 中 条            | 甲  | 上原、旭ヶ丘、中町、下町など 9町内                  |
|                | 乙  | 上町、中町、背戸、下町など 8町内                   |
| 川 治            |    | 川治上町から下町、妻有町東1、谷内丑、北新田1～3など 16町内    |
| 高 山            |    | 栄町、北新田1～3、高山2～4、春日町、高田町4～6など 14町内   |
| 馬 場            | 丙  | 太田島1～3、土市2・5、幸町 6町内                 |
| 伊 達            | 甲  | 土市3・4、伊達2～4、小黒沢 6町内                 |
|                | 乙  | 天池 1町内                              |

問合せ 合併推進課 ☎57-3111（内線218）

# 高齢者のインフルエンザ 予防接種に助成します



申込みは  
11月1日(月)までに  
医療機関へ

冬はインフルエンザが流行する季節です。特に、体力の弱い高齢者などがインフルエンザにかかり、肺炎の併発などによって重症化した場合、生命にかかわることがあります。インフルエンザ予防には予防接種が有効です。市では高齢者を対象に、予防接種に助成を行っています。今年も各医療機関で申込みを受け付けていますので、流行前にかかりつけの医療機関で予防接種を受けることをおすすめします。(強制ではありません)

## 対象者

- ①接種日現在、満65歳以上で接種を希望する人
  - ②接種日現在、満60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能に傷害(障害者手帳1級程度)または、ヒト免疫不全(HIV)ウイルスによる免疫の機能に傷害がある人で接種を希望する人
- ※詳しくは、健康福祉課に問合せてください

## 申込方法

医療機関での個別接種となります。かかりつけの医療機関に直接申込ん

でください。接種日などは、医療機関から説明を受けてください。

## 申込期限

11月1日(月)まで

## 接種期間

10月中旬から12月末の医療機関の診療日まで

## 対象医療機関

市内及び川西町内の全医療機関、津南病院、上村病院(中里村)  
※これ以外の医療機関は、健康福祉課に問合せてください

## 接種回数

申込んだ医療機関で1回

## 接種料金

接種を受けた人は、ワクチン代として1,050円を医療機関窓口でお支払いください。それ以外の経費は市が負担します。

## 意思確認

予防接種を受けることについて、意思の確認ができない人は制度の対象になりません。個人負担による任意接種となります。

## その他

病気や体調などにより、予防接種を受けられない場合があります。申し込んだ医療機関で予診を受けてから接種となります。

## 問合せ

健康福祉課保健予防係 ☎57-311 (内線141)

## インフルエンザの予防方法

### I 抵抗力を高める

栄養と睡眠をしっかりと取りましょう。特に、ビタミンを多く含む野菜と、たんぱく質を多く含む魚や豆などをたっぷり取ってください。

### II 感染経路を断つ

うがいや手洗いでウイルスを体の中へ入れないようにしましょう。また、ウイルスは乾燥したところを好むので、マスクや加湿器を使用して、のどの乾燥を防ぎましょう。

### III 予防接種

予防接種でインフルエンザの発症・重症化を防げます。接種してから効果が出るまでに約2週間かかります。希望者は、早めにかかりつけの医療機関に相談してください。

# 生活交通確保計画を 策定しました

市では「十日町市生活交通確保計画策定委員会」を設置し、10月1日から来年9月30日までのバス路線の運行計画を決めています。17年度の十日町市生活交通確保計画の概要をお知らせします。

## 策定の経過

国・県・市では市民の生活交通を確保するため、バス運行事業者に補助金を出してバス路線の維持に努めています。バス運行に補助金を出すためには毎年、市が生活交通確保計画を定め、必要なバス運行路線をあらかじめ県に提出しておくことが必要です。このため市では、十日町市生活交通確保計画策定委員会(地区振興会や市民などの代表14人、バス事業者4人、行政関係者3人で構成)で地域の意見を参考に、公共バス路線について検討を行ってきました。

## 策定にあたって

通学、通院、通勤、買い物など日常生活に必要な輸送サービスを提供するため、住民ニーズに合った生活交通の維持・確保に努めました。また、他地域との交流や観光客の受け入れなどにも視点をおいて検討しました。計画書は、雇用商工課と公民

館本館・各地区館で閲覧できます。

## 10月からのバス路線

サービスを低下させずに生活交通手段を確保するため、公共バス路線はほぼ現状どおりとしました。

## ◆変更した点

「六箇二ツ屋線」の運行時刻の一部を変更します。

変更後の発着時刻(一は変更部)

| 十日町車庫発 | 二ツ屋着   |
|--------|--------|
| 7:20   | 7:47   |
| 9:10   | 9:37   |
| 12:45  | 13:12  |
| 17:40  | 18:08  |
| 二ツ屋発   | 十日町車庫着 |
| 7:50   | 8:14   |
| 9:40   | 10:04  |
| 13:15  | 13:39  |
| 18:10  | 18:35  |

## 問合せ

雇用商工課商工労政係 ☎57-311 (内線263)

## 子育てバイブル

～あなたの子どもをすこやかに～

子どもをすこやかに育てるため、子どもの体の特徴や食事、事故対応、家庭でできるしつけなどについて学びます。最終回は公開講座です。

- 時間 午後7時～ ●会場 公民館本館
- 受講料 無料 ●定員 30人(最終回は100人)
- 保育ルーム 事前申込みが必要です
- 申込み・問合せ 10月15日(金)までに、公民館本館 ☎57-5011

| 期 日                 | 内 容                                                                      |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 10月26日(火)           | 子どもの体を知ろう<br>乳幼児期から小学生にかけての体の特徴                                          |
| 11月2日(火)            | 子どもの食事について考えよう<br>家庭でもいかせる食育                                             |
| 11月9日(火)            | いざというときあわてないために<br>事故予防と救急法                                              |
| 11月16日(火)           | 子どもをすこやかに育てるために<br>保育所の立場から、家庭で身につけさせたいこと                                |
| 【公開講座】<br>11月30日(火) | あなたにもできるこころ育て<br>子どものしつけや、明るい家庭の築き方<br>講師＝財モラロジー研究所相談センター<br>教育相談室長 木村博氏 |

## 16年度県民介護技術習得促進事業 いきいき介護教室

自ら介護予防に取り組み、基本的な介護技術や知識の習得を目指しませんか。安心して暮らすことができる地域をいっしょに考えましょう。

- 時間 午前9時～午後4時 ●会場 保健センターほか
- 参加費 無料 ●対象・定員 65歳未満でボランティアを志す人30人(申込み多数の場合、抽選)
- 申込み・問合せ 10月15日(金)までに、介護保険課おとしより相談係 ☎57-3111 (内線136)

| 期 日       | 内 容                                                |
|-----------|----------------------------------------------------|
| 10月22日(金) | ◆開講式<br>◆お年寄りと介護者を支える制度とサービス<br>◆高齢者・障害者の理解        |
| 10月28日(木) | ◆高齢者の食事と介助<br>◆口腔ケア<br>◆救急法～いざというときの対応方法を学ぼう～      |
| 11月4日(木)  | ◆身体の清潔と衣服の着脱<br>◆日常生活動作の介助と自立支援<br>◆痴ほう性高齢者の理解     |
| 11月中旬     | ◆施設実習と施設見学                                         |
| 11月26日(金) | ◆排せつの介助の知識<br>◆私にできること<br>◆在宅介護支援センターと地域活動<br>◆閉講式 |



## 食のあり方を学ぶ結いの里大学開催

9月19日(日)・20日(月)の2日間、水沢中学校などを会場にスローフードや農作業体験などを学ぶ結いの里大学が開催されました。主催した南雲原・結いの里(飯塚茂夫代表)は、人間の生存に欠くことのできない食や環境、エネルギーなどのあり方を探るため、南雲原にある十日町総合高校実習地跡地と周辺地域で、営利を目的としない新しい村づくりを目指しています。

19日は水沢中学校体育館を会場に、島田彰夫さん(神戸山手大学教授)が「21世紀はスローフードな時代」をテーマに講演を行いました。20日は南雲原農場周辺に会場を移し、伝統料理、自然観察、農作業体験の3コースに分かれて体験学習などが行われました。

9月19日(日)、城ヶ丘ビュアランドを会場に「消防ひろば」が開催されました。今年で15回目となるこの催しは、十日町広域6市町村を毎年順番に回って開催されているものです。この日は、消防署職員扮するめいぐるみによる劇や踊りが披露されたほか、ゲームや地震体験、火おこし、ちびっこレスキュー隊、消防自動車の試乗などが行われました。また、救助隊員による事故を想定した救助訓練も行われ、秋晴れの中、たくさん親子連れでにぎわいました。

## 消防ひろば



## 能・狂言レクチャー公演

(社)能楽協会と(社)日本能楽会の主催による文化庁アーツプラン2004「ザ・ベスト・オブ能・狂言」の公演に先立ち9月8日(水)、南中学校でレクチャー公演が開催されました。生徒や先生、父兄など約400人が囃子方・シテ方などの説明を聞き、実際に先生と生徒8人が小鼓や大鼓などの演奏の指導を受けました。その後、全員で謡や囃子による演奏会を行いました。最後に能「羽衣」のミニ公演が披露されると、生徒たちは本番さながらの迫力ある演技に引き込まれるように見入っていました。また、同日夜には市民会館で本公演が行われ、お馴染みの狂言「附子」と能「黒塚」が上演されました。集まった観客約500人は、日本の伝統芸能に魅了されていました。

## まちの話題

# T O K A M A C H I TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画人事課広報聴係(☎57-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

## 十日町市文化協会連合会 第10回ほう賞

十日町市文化協会連合会第10回ほう賞表彰式が9月17日(金)にクロス10で開催され、地域の芸術・文化に貢献した5人が表彰されました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

【表彰状】池田勝敏(土市2・64歳)

大熊末二(塚田・82歳)

【感謝状】島田政之助(諏訪町・67歳)

丸山秀二(稲葉・62歳)

【奨励賞】江口あゆみ(中里村・17歳)



## キナーレ ファンタジア



日本の一流舞台芸術家がジャンルを超えて夢の競演を繰り広げる「キナーレファンタジア<sup>はな</sup>」が9月18日(土)、キナーレ特設水上ステージで開催され、2,500人が鑑賞しました。十日町市文化協会連合会が設立10周年を記念して行ったものです。時折激しい雨が降るあいにくの天候の中、草刈民代さん(バレエ)、山形由美さん(フルート)、尾上青楓さん(日本舞踊)、山口小夜子さん(パフォーマンス)、林英哲さん(太鼓)など、国内のトップアーティストが和洋折衷のコラボレーションを展開しました。

## ジャズクリニック

ミュージシャンから直接楽器の手ほどきを受けることができる、第10回十日町ジャズクリニックが9月11日(土)、公民館本館で開催されました。市内外の中学生から一般まで53人が参加し、ギター・トランペット・ベース・ピアノ・サックス・ドラムスの6つのコースに別れて指導を受けました。いずれもプロとして活躍している人たちがばかりを講師に迎えたこのクリニックでは、内容が基礎から応用まで多岐にわたっています。講師は参加者が奏でる音一つひとつにアドバイスを送り、参加者は真剣なまなざしで講義を聞き、アドバイスに耳を傾けていました。



漫画家の赤星たみこさんによる環境講演会が9月17日(金)、クロス10で開催されました。合成洗剤の使用をやめ、「石けんの力」を呼ばれている赤星さんは、汚れた換気扇を石けんできれいにする実演や、自ら考案した掃除時間の短縮に役立つ「リユック型掃除機」を披露しました。また、レジ袋や風呂敷の活用方法などをユーモアを交えて語り、「大切なものは、いらぬ物はもらわないこと。ゴミを減らすことです」と約150人の参加者に訴えていました。

## ズボラでもできるエコロジー

# ぼくらの出番

30

## ●下条中学校 新保広大寺節伝承活動 郷土下条に学ぶ

下条中学校では昭和61年から体育祭で全校生徒が新保広大寺節の「棒踊り（細広大寺）」を発表しています。今年も9月11日（土）の体育祭で踊りが発表されました。郷土の伝統芸能を若い世代からも担ってもらおうと、全体指導には新保広大寺節保存会の皆さんがあたります。地域の人が見守る中、2軍に別れた全校生徒125人が、見事な棒踊



りを披露しました。

また文化祭では、2年生が棒踊り、手踊り（新保広大寺節）、六方広大寺を披露します。さらに雪まつりでは、それまで総合学習で新保広大寺節について学習してきた1年生が「郷土芸能と民謡の祭典」で棒踊り、手踊り、六方広大寺を披露します。伝承活動を通して保存会の皆さんと交流を深め、地域を愛し誇りに思う心を育てています。

### ◆上村哲平さん（3年）

最初難しかったけど、練習してできるようになると楽しいです。地域の人に、伝統を守っているということを知らえてもらえればうれしいです。

### ◆岩田 南さん（2年）

棒が重くて腕が疲れるけど、みんながそろそろうれしいです。地域のお年寄りや共通の話題ができ、親しめるので、良いこと



左から長谷川講師、上村さん、岩田さん、渡辺先生

### ◆渡辺紋子先生

保存会の皆さんの指導は、厳しい中にも優しく、ほめ上手です。生徒は、ほめられると自信がつくようで、踊りを覚えたあとは成長が見られます。

### ◆講師・長谷川丑松さん

中学生に教えるのは楽しい！エネルギーをもらっています。中学時代の良き思い出になり、新保広大寺節に愛着を持つてくれればうれしいですね。

# この手に MY HAND 技あり

(6)

なんか作ろっ！  
水野 博さん（学校町1）

捨てられている物を見ると妙にそそれ、創作意欲がわくんです。

城ヶ丘に上がる途中、一見ログハウスを思わせる、とても素敵なごみ集積庫があるのを知っていますか。「築80年の住宅を解体した廃材や、リサイクル材料を使って作りました。別名エコキャンピングです。どうせ自分の家の前に置くのなら、環境にとけ込んだ、あるだけなごみ、楽しめる物、集積庫とは思えないような物を作りたかったんです。雪まつりのときは、通る人が何かと見て中をのぞき、ごみカレンダーを見てごみ箱かっとなるんですよ」

自宅のベランダや子ども用のベッド、鳥小屋、郵便受けから、小枝などをを使った木工まで。はたまた園芸やサイクリング活動など、水野さんの活動、手掛ける作品のジャンルは、とても幅広いのです。

「子どものころから何かを作るのが好きでした。作る過程が楽しいです。今までの作品の中で1番思い入

れがあるものは子ども部屋でしょう。か。町内でも、雪まつりの芸術作品参加をきっかけに、「花ボケット」作り、大地の芸術祭の「ヒガンバナ」制作などにもかかりました」

作品の基本は廃材ですが、細かい部分まで手を抜かず仕上がった作品からは、水野さんの作品へのこだわりが伝わってきます。

水野さんの家そのものが手作りアートです。



ゴールドラッシュにわくオリンピック中継にくぎ付けの人が多い中、話題の韓国ドラマ「冬のソナタ」が、NHK放映最終回で20%を越す視聴率を稼いだということです。冬ソナツァーのため、韓国行きの飛行機も大繁盛だと聞いています。

その原因は、8月25日付け日経新聞によれば、主人公2人の好感度、心にしみるテーマ曲、流麗なカメラワーク、起伏に富んだ筋立て。そしてもう一つ、オシャレなブティック、近代的なオフィス、スキーリゾートの高級ホテル、着こなしのセンス、主人公の4WD車など、物語の背景も関係するのではないかと指摘していました。

物語の背景、地域の人、事柄、景観、では、十日町も韓国に負けない



大好きなくわがたとかぶと虫をつかまえているんだよ。夏が終わると土の中で寝るんだよ。前にあつちでも飼っていたけど、死んじゃったんだ。お墓作ってあげたよ。



柳 優也ちゃん  
(5歳)



No.233

西保育所



一輪車に乗っているところだよ。練習のときは何回も転んで泣いたこともあるけど、一人で乗れたときはとってもうれしかった。今度一輪車大会にも出るんだよ。



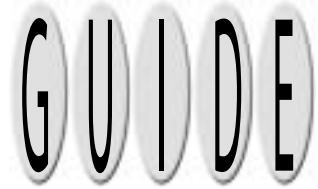
羽鳥 茜ちゃん  
(5歳)

のではないでしようか。新緑燃える広大な大地。銀色に染まる冬もまた幻想的です。イタリア語で「美しきふるさと」の意味を持ち、四季折々の花で彩られるベルナティオ。市内外でお会いする他所の方が熱い目で見つめ、「いいですね」と声をかけてくださる着物姿もあります。

石彫シンポジウムに参加されたコモ市からの2人の芸術家、アテネオリンピック女子レスリングメダリストの皆さんなど、多くの人が十日町のすばらしさ、心の温かさを語ってくださいました。

災害時相互応援協定と少年スポーツ交流で来市された和光市の市長さんや教育長さん、市民の皆さんは、十日町の屋内外体育施設のすばらしさと緑の豊かさに感動して帰られました。スローライフが推奨される今、とても素敵な財産をたくさん持っている我が郷土と思っています。

この、たくさんの十日町の魅力を私たち自身が大いに認識し、誇りとしたいものです。いいものはわかってもらえる。できれば、メディアにもうまく乗りたい、取り上げてもらいたいとは思いますが。少なくとも、我が十日町の良さを親せきに、友人に、そして知人に、大いに語り広めようではありませんか。



お知らせ・ガイド  
市役所 TEL 57-3111



【おはなしたまてばこ】

読み聞かせ、手遊びなどを行います。●日時 10月14日(木) 午前10時～11時●会場 情報館●対象 乳幼児と保護者●問合せ 情報館(☎50―5100)

【どんぐりおはなしのへや】

読み聞かせ、パネルシアターを行います。●日時 10月16日(土) 午後3時●会場 情報館●問合せ 情報館(☎50―5100)

【10月のなかよしランド】

3歳未満児と保護者のふれあいの場を提供します。●日時 10月2日(土) (運動会)・12日(火) (和田先生) 午前10時～11時※19日

(火)・26日(火)は未定●会場 市民体育館●申込み・問合せ 公民館本館(☎57―5011)

【すくすく教室 簡単離乳食と育児】

●日時 10月7日(木) 午前10時～11時●会場 保健センター●内容 ①簡単離乳食の作り方・食べさせ方②育児と離乳食の個別相談●問合せ 健康福祉課保健予防係(内線143)

【笹山じょうもん市2004】

●日時 10月3日(日) 午前9時～午後3時●会場 笹山野球場駐車場付近(雨天中条中学校)●内容 縄文パレード、刈谷俊介縄文トークなど●問合せ 中条地区公民館(☎52―2748)

【下水処理センター見学会】

参加希望者は、直接会場へお越しください。●日時 10月3日(日) 午前10時30分、午後1時30分●会場 下水処理センター(西本町3)●問合せ 下水道課(☎52―7441)

【きのこ鑑別講習会】

●日時 10月13日(水) 午前9時30分(8時50分市役所前集合)～午後2時30分●会場 レストラン

師 林千治さん(新潟医療福祉大学教授)

【映像で見る韓国社会】

韓国の映画やテレビドラマを用いて、現在の韓国社会の変化をみてみましょう。●日時 10月23日(土) 午後1時30分～3時●講師 広瀬貞三さん(新潟国際情報大学教授)

【出会いふれあい 何でもバザー】

不用品や野菜などを販売します。●日時 10月10日(日) 午前9時30分～正午※販売品が無くなり次第終了●会場 カフェレストランミント(住吉町)●問合せ なかまの家保護者会事務局(☎68―4013)

【高橋芳夫 「大地の恵み」作品展】

●会期 10月6日(水)～11日(体育の日) 午前10時～午後6時●会場 田倉(本町2)●問合せ 中林英雄(☎57―3496)

【IHクッキングヒーター 体験料理教室】

「秋の味覚たっぷり和食レシピ」焼き椎茸ご飯やきのこ汁などを作ります。●日時 10月19日(火) 午前10時30分～午後1時●

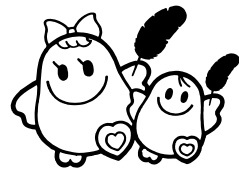
ン雪ん子(上越国際スキー場塩之又ゲレンデ内)●参加費 無料※きのこ汁あり●申込み・問合せ 10月5日(火)までに、市民生活課生活環境係(内線158)

【キナーレ体験工房 草木染め教室】

松本英利さんを講師に、家庭でできる自然に優しいハンカチの草木染めを行います。●日時 10月3日(日)・12日(火)・17日(土)・26日(火)・31日(日)、11月9日(火)・14日(日)・28日(日) 午後1時30分～3時30分●会場 キナーレ体験工房●参加費 1回1,000円●申込み・問合せ キナーレ(☎52―0117)

【赤い羽根チャリティ なつメロ歌謡ショー】

●期日 10月17日(日)●開演時間 (2回公演) 午後2時と6時30分●会場 市民体育館●入場料 前売り1,200円(当日1,500円)、小・中学生500円●出演者 伊藤夢葉、ちゅうサン・チケット取扱所・問合せ 共同募金会(市社会福祉協議会 内☎50―5010)



会場 東北電力㈱十日町営業所●参加費 500円●定員 18人(申込多数の場合抽選)●申込み・問合せ 10月13日(水)までに、東北電力㈱十日町営業所(☎57―1987)



【健康いきいきウオーク】

紅葉が始まったしやくなげ湖周辺を歩きましょう。●期日 10月11日(体育の日)※雨天決行●場所 しゃくなげ湖(三國川ダム)●定員 先着25人(大人限定)●参加費 500円(保険料含む)※軽食付き●申込み・問合せ 10月4日(月)までに、十日町体力づくりスイミングスクール(☎58―3343)



【トーチラン柏崎大会への伴走参加者募集】

2005スペシャルオリンピックス冬期世界大会に向けて500万人トーチラン柏崎大会を開催します。希望する人は問合せ

十日町市制施行50周年協賛行事 きものの街のキルト展

キナーレきもの歴史館と中心商店街の空き店舗を利用して、楽しく歩ける賑わいの空間の創出します。

【期 間】 10月2日(土)～24日(日) ※6日(水)・13日(水)・20日(水)は休館

【会 場】 ①キナーレきもの歴史館 (入場料300円) ・アンティークキルト ・坂口徳子所蔵展 ②本町通りの空き店舗 (6店舗) グラムや地元のキルト愛好家グループ作品など

【問合せ】 十日町市観光協会 (☎57-3345)

市長杯争奪 大池へらブナ釣り大会

●日時 10月24日(日) 午前6時30分(受付6時)～午後2時30分(受付6時)～午後2時30分●会場 大池●参加費 食事付き2,700円(年間遊魚券保有者2,000円)、当日徴収●定員 先着40人●申込み・問合せ 10月16日(土)までに、キジマ釣具店(☎52―2478)

第8回新潟県 きもの園遊会in十日町 和・トきもの大集合

「きもの」を独創的な着こなしで楽しんでみませんか。アート感覚のざん新なコーディネートを提案ください。●期日 10月24日(日)●会場 昭和町通り●

文化の香る 観光資源めぐり

市のマイクロバスを利用して地域の観光・文化資源を再発見してみませんか。●申込み・問合せ 10月12日(火)までに、観光交流課観光係(☎57―3100) ※参加者少数の場合中止 【文化財・旧跡めぐりと小さな秋の旅】 ●日時 10月21日(木) 午前9時30分市役所発 ●行先 神宮寺・高龍神社・大井田城跡・

フィットネス やってみようディ！

■申込み・問合せ 総合体育館 (☎52―4377)

総合体育館では、運動経験がない人でも安心して、楽しく体力づくりができるよう、教室や無料体験講座を開催しています。現在は下記講座のⅢ期参加者を募集中です。ふるってお申し込みください。

|             | ソフトエアロビクス教室<br>【1コース10回】                                 | エアロビクス教室<br>【1コース10回】                                     | けんこつ体操教室<br>【1コース8回】                                    | レインボー水中体操教室<br>【1コース8回】                                         |
|-------------|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 内 容         | 足腰への負担の少ない運動で、高齢者や初めての人でも安心して参加できます。<br>【対象＝15歳以上、中学生不可】 | 初心者から慣れてきた人を対象に、徐々にレベルをあげていく基本的な教室です。<br>【対象＝15歳以上、中学生不可】 | 寝たきりにならないように、筋肉や骨、脳を刺激し、体をきたえる運動をします。<br>【対象＝おおむね50歳以上】 | 寝たきりを防ぐための意図的、効果的な水中運動です。水中で確かな効果と楽しさを体験できます。<br>【対象＝おおむね50歳以上】 |
| Ⅲ 期<br>開催期間 | 10月18日～12月20日                                            | 10月14日～12月16日                                             | 10月22日～12月10日                                           | 11月10日～1月5日<br>※12月29日除く                                        |
| 時 間         | 月曜日【昼】<br>午前10時～11時15分                                   | 木曜日【夜】<br>午後7時30分～8時45分                                   | 金曜日【昼】<br>午前10時～11時15分                                  | 水曜日【昼】<br>午後1時45分～3時                                            |
| 費 用         | 参加費 (1コース分) 2,000円                                       |                                                           | 参加費 1,500円                                              |                                                                 |
|             | 施設使用料 (毎回) 200円または定期券<br>※1か月以上の定期券をお持ちの人は参加費のみ          |                                                           | 参加費 3,500円<br>施設使用料 800円<br>または個人パスポート                  |                                                                 |

せてください。 ●問合せ 50  
0万人トーチラン 柏崎実行委員  
会事務局 (☎0257-231  
2826)

ほくほく線駅西まつり  
フリーマーケット参加者募集

●期日 10月17日(日) ●会場 駅  
西ひろば ●申込み・問合せ 10  
月12日(火)までに、北越急行株  
営開発室 (☎501251)



たつしやで100  
10月の主な事業

●健康づくりフェア・市民福祉  
まつり 3日(日)クロス10 午前  
9時30分  
●老人デイケア 1日(金)吉田地  
区公民館、6日(水)下条地区公民  
館・高山コミュニティセンター、  
9日(土)中条地区公民館、19日(火)  
水沢地区公民館、20日(水)高山コ  
ミュニティセンター、21日(木)下  
条地区公民館、28日(木)吉田地区  
公民館・午前9時30分 (中条  
地区館は10時)  
●リハビリ教室 1日(金)・7日  
(木)・8日(金)・14日(木)・15日(金)・  
21日(木)・22日(金)・28日(木)・29日

(金)保健センター・午前9時30分

●高齢者健康講座 18日(月)明石  
の湯・午前10時

●水中歩行教室 5日(火)・12日  
(火)・19日(火)・26日(火) 十日町体力  
づくりスイミングスクール・午  
前9時30分

●けんこつ体操教室 22日(金)・  
29日(金) 武道館柔道場・午前10時

●水中体操教室 6日(水)・13日  
(水)・20日(水) ベルナティオフォー  
ラムセンター・午後1時45分

心の健康相談

●日時 10月1日(金)午後2時  
3時 ●会場 津南町保健センタ  
ー ●医師 須賀医師(中条第二  
病院) ●申込み・問合せ 健康  
福祉課健康増進係(内線144)  
または十日町地域振興局健康福  
祉部 (☎572400)



6月～9月分の  
児童手当を振込みます

児童手当は、小学校3学年修  
了前の児童を養育し、所得が一  
定額を超えない人に支給されま

す。6月～9月分までの児童手  
当は10月8日(金)に受給者の指定  
した口座に振り込みます。今年  
4月から児童手当の支給対象年  
齢が拡大されましたが、小学  
校2・3年生の保護者は、9月30  
日(木)までに請求手続きをしない  
と、4月分までさかのぼって支  
給されないのにご注意ください。

●児童手当の月額(児童一人あ  
たり) 2人目まで5,000  
円、3人目以降一人につき10,  
000円 ●問合せ 市民生活課  
国民年金係(内線151)



税金はぼくらの暮らしのライフライン  
9月の納税・納付

9月は固定資産税第3期と国  
民健康保険料第6期及び介護保  
険料第6期の納税・納付の月で  
す。納期限内に納めましょう。

●問合せ 税務課・介護保険課



10月の休館日

●公民館本館 毎週月曜日

| 日程表      |          |  |
|----------|----------|--|
| 地 区      | 期 日      |  |
| 中条・下条・吉田 | 10月5日(火) |  |
| 川治・六箇・水沢 | 10月7日(木) |  |
| 十 日 町    | 10月8日(金) |  |

●受付時間 午後1時30分～2時15分  
(時間厳守)  
●会場 保健センター

回受けてください ●投与を受け  
られない子 下痢をしている子  
●注意事項 「予防接種と子ど  
もの健康」を必ず読んできてく  
ださい ●持参するもの 母子健  
康手帳(忘れると接種は受けら  
れません)、体温計  
◎より安心して予防接種を受け  
ていただくために  
①「予防接種と子どもの健康」  
を読み、予防接種について十

こちらは教育委員会です  
人が育つ、まちが育つ  
「利用者協議会」を  
紹介します  
勤労青少年ホームには、市内外の若者  
が集まっています。各種講座やスポーツ  
クラブに所属し活動していますが、自治  
会「利用者協議会」も大事な活動のひと  
つです。

ホームには、今年度120人の登録者が  
ありました。全員利用者協議会の会員で  
もあります。会員同士の交流の場として  
「飲み会」あり、県内のホーム生との交  
流会やスポーツ大会ありと、内容盛りだ  
くさんです。  
10月31日(日)には、メインイベント  
「ホーム祭」が予定され、各講座の発表  
の場として、また地域の皆さんとのふれ  
あいの場として、大いに楽しもうと委員  
会を中心に企画を練っています。バザー  
では、おいしいメニューも用意しますの  
で、ぜひお出かけください。  
(勤労青少年ホーム)

10月の交通安全キャンペーン  
高齢ドライバーの事故防止  
高齢化社会の進行に伴い、高齢者が被  
害に遭うばかりでなく、高齢者が加害者  
になる、いわゆる高齢ドライバーによる  
事故も少なくありません。

秋の交通安全運動実施中  
9月21日(火)～9月30日(木)  
運動の重点  
1 高齢者の交通事故防止  
2 夕暮れ時と夜間の  
交通事故防止対策の推進  
3 シートベルトとチャイルド  
シートの正しい着用の徹底  
  
8月の交通事故発生状況 ( )内は1月からの累計  
年 発生件数 負傷者数 死者数 物件事故数  
16年 21 (129) 23 (153) 0 (4) 38 (402)  
15年 13 (123) 15 (150) 1 (2) 63 (395)

Re・Beワークセミナー  
育児や介護などで仕事を中断してい  
る再就職希望者のためのセミナーです。  
再就職準備のために必要な基礎知識を  
学びます。  
日 時 10月13日(水)  
午前10時～午後0時30分  
10月14日(木)  
午前9時30分～午後0時30分  
内 容 13日講義、14日演習(パソコ  
ン使用)  
会 場 情報館  
定 員 先着18人  
※2日間とも参加できる人  
受講料 無 料  
その他 6か月から就学前の幼児を保  
育ルームでお預かりします。  
(事前申込み・定員10人)  
申込み・問合せ  
雇用商工課雇用促進係 (内線267)

分理解して受けましょう  
②投与後、便には1か月程度、  
ポリオワクチンのウイルスが  
でています。おむつ交換をし  
た後は便の処理をきちんと行  
い、必ず手洗いをしましょう  
③免疫機能の弱っている人や、  
現在病気にかかっている人は  
予防接種を受けられないこと  
があります。あらかじめ主治  
医に相談してください  
●問合せ 健康福祉課保健予係  
(内線141)

「法の日」週間  
法務行政相談所  
10月1日の「法の日」にちな  
●補助対象 融雪式及び耐雪式  
●補助条件 ①個人住宅及び共  
同住宅(併用住宅及び建売住宅  
含む) ②平成17年3月15日まで  
に完成する住宅 ●補助金額 上  
限44万円 ●受付期間 10月29日  
(金) ●問合せ 雪・水対策課建築  
住宅係(内線275)

10月は里親月間です  
児童虐待などで家庭に恵まれ  
ない児童が増えています。児童  
の健全な成長には、温かい家庭

●総合体育館 毎週火曜日  
●博物館 4日(月)・12日(火)・18  
日(月)・25日(月)  
●情報館 4日(月)・12日(火)・18  
日(月)・25日(月)、29日(金)  
●勤労青少年ホーム 毎週土・日  
曜日・11日(体育の日)

んで、無料で相談を受けつけま  
す。秘密は厳守します。 ●日時  
10月13日(水) 午前10時～午後3  
時 ●会場 十日町合同庁舎(宮  
田町) ●相談内容 ①土地・建  
物の売買、相続など ②土地の境  
界問題 ③会社の設立、会社・法  
人登記の問題 ④結婚・離婚、戸  
籍・国籍の問題 ⑤地代・家賃な  
どの供託の問題 ⑥家庭内、親族  
間、近隣間のもめごとなど ⑦金  
銭の貸借、保証、多重債務につ  
いての問題など ●相談担当者  
法務局職員・人権擁護委員・司  
法書司・土地家屋調査士 ●問合  
せ 新潟地方法務局十日町支局  
(☎5212575)

| むし歯のないよい歯の子      |         |     |  |
|------------------|---------|-----|--|
| 8月の3歳児健診を受けた子28人 |         |     |  |
| よい歯の子            | 住 所     | 保護者 |  |
| 清水 龍             | (上原)    | 秀行  |  |
| 佐藤 詠             | (上原)    | 千恵  |  |
| 山本 向             | (上川町)   | 義則  |  |
| 蕪木 陽             | (塚原町)   | 康浩  |  |
| 石沢 遼             | (春日町2)  | 幸江  |  |
| 宮沢 美             | (伊達1)   | 徹也  |  |
| 岩田 俊             | (下町)    | 和人  |  |
| 徳永 由             | (北新田3)  | 広史  |  |
| 千保 木             | (城之古3)  | 勇至  |  |
| 岡田 和             | (中町)    | 浩之  |  |
| 柳 琴              | (本町6-3) | 保 彰 |  |
| 高 拓              | (南新田町3) | 秀彰  |  |
| 小 侑              | (春日町3)  | 正志  |  |
| 庭 義              | (西本町2)  | 光義  |  |
| 宮 優              | (小黒沢)   | 邦元  |  |
| 霜 垣              | (川治下町1) | 富雄  |  |



乳幼児健診 会場：保健センター

| 事業名                  | 期 日      | 受付時間        | 対 象 児            |
|----------------------|----------|-------------|------------------|
| 3歳児健診<br>3歳6か月児が対象です | 14日(木)   | 午後1時～1時30分  | 13年4月<br>生まれの幼児  |
| 1歳6か月児健診             | 20日(水)   | 午後1時～1時30分  | 15年4月<br>生まれの幼児  |
| 4か月児健診               | 27日(水)   | 午後1時～1時30分  | 16年6月<br>生まれの乳児  |
| 2歳6か月児身体測定           | 今月はお休みです |             |                  |
| 10か月児身体測定            | 27日(水)   | 午前9時15分～10時 | 15年12月<br>生まれの乳児 |

- ①1歳6か月児・3歳児健診は歯科検診があります。  
②4か月児健診を受けない場合は、保健予防係まで書類を取りに来てください。  
③3歳児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は保健予防係（内線141）まで連絡してください。



健康相談 保健師による相談

| 期 日      | 会 場           | 受付時間           |
|----------|---------------|----------------|
| 4・18日(月) | 保健センター        | 午前9時～11時30分    |
|          | 新座コミュニティセンター  | 午前9時～11時30分    |
| 12日(火)   | 大井田コミュニティセンター | 午後1時30分～4時     |
|          | 川治地区公民館       | 午前9時～11時30分    |
|          | 羽根川荘          | 午前9時～11時30分    |
| 15日(金)   | 水沢地区公民館       | 午前9時～11時30分    |
|          | 平成園           | 午後1時30分～4時     |
|          | 飛渡地区公民館       | 午前9時30分～11時30分 |
| 21日(木)   | 吉田就業改善センター    | 午前9時～11時30分    |
|          | 山谷集会所         | 午後1時30分～4時     |
|          | 中条地区公民館       | 午前9時～11時30分    |
| 22日(金)   | 北原集落センター      | 午後1時30分～4時     |
|          | 下条地区公民館       | 午前9時～11時30分    |
|          | 上新田公民館        | 午後1時30分～4時     |

※健康手帳のある人はご持参ください。



休日救急医

| 期 日    | 医療機関名  | 住 所    | 電話番号    |
|--------|--------|--------|---------|
| 3日(日)  | 富田医院   | 川西町    | 61-0200 |
|        | 津南病院   | 津南町    | 65-3161 |
| 10日(日) | 川西町診療所 | 川西町    | 68-2034 |
| 11日(祝) | 池田医院   | 本町西1   | 52-2581 |
| 17日(日) | 山口医院   | 袋町中    | 52-2174 |
| 24日(日) | 大熊内科医院 | 山本町1   | 52-7066 |
|        | 中条病院   | 北原     | 57-3018 |
| 31日(日) | 山口医院   | 下条中央通り | 55-2003 |

高齢者職業相談

毎週月～金曜日 午前9時～午後4時

会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）  
おおむね45歳以上が対象です

合同相談会（法律・行政・人権相談）

21日(木) 午前10時～午後3時

会場：公民館本館

法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約

毎週木曜日 午後1時30分～4時

（21日(木)は上記合同相談会で実施）

会場：保健センター総合相談室ほか

定例社会保険（健康保険・年金）相談

毎月第2・第4木曜日

午前10時～正午、午後1時～3時

会場：クロス10

ふれあい福祉センター心配ごと相談

毎週火・木曜日 午後1時～4時

会場：十日町市社会福祉協議会

編集後記

●それまで桜花レスリング道場の存在すら知らなかった人にとって、まさに「降って湧いた」ような話だったことでしょう。「なぜ十日町に？」、それが今回特集を組んだきっかけです。塩之又に桜花レスリング道場が誕生してから現在に至るまでの取材は、全く知識のない自分にとって驚きの連続でした。

「山奥の廃校がオリンピックの強化施設になるなんて、当時だれが想像したでしょうか。最近、何度となく聞かれた言葉です。しかし、想像していた人がいたんです。いや、想像というよりも「信じて疑わなかった」と言ったほうが正確かも知れません。その人は、現在の日本レスリング協会会長、福田富昭さん。そして、それを支援し続けたのが市内の丸山秀二さんや小口勝男さん。故・林福市さん。桜花レスリング道場は本当に多くの人々の情熱に支えられて来たんだということを初めて知りました。アテネオリンピックで獲得した女子レスリングのメダル、それは市内でも、さまざまな人の胸に輝く「13年目の金メダル」ではないでしょうか。



市の木

「きり」



市の花

「山つつじ」

（昭和48年5月18日制定）